



かわちながの No.105

社協だより

2016年(平成28年)1月1日発行

●編集と発行●

社会福祉法人
河内長野市社会福祉協議会

〒586-0041 河内長野市大師町26-1
TEL (0721)65-0133(代表)
FAX (0721)65-0143

あけまして
おめでとう
ございます



皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は本会活動に多大なるご理解とご支援を賜わり心より感謝いたします。

さて本会では、今年4月から施行する第2次地域福祉活動計画の策定を進めており、昨夏、市内全13小学校区で開催した地域懇談会(以下、「懇談会」という。)でのご意見が貴重な資料となっています。

懇談会では、他者に干渉されたくないと思う人や近隣に関心を持たない人が多くなったという意見が多く、参加者から聞かれました。

確かに、地域社会からの孤立が、虐待、孤立死、自殺などさまざまな社会問題の原因の1つとなっていると考えられていますので、地域に住む参加者にとって近隣同士のつなが

りの希薄化は切実な課題となっています。

その中で全体をとおして感じられたことは、市や本会への要望が多かった10年前の懇談会に比べると、今回の懇談会では、自分たちの地域は自分たちで守っていこうという意識を持っている人が格段に増えたということです。

地域は、そこに住む一人ひとりの意識で良くも悪くもなることから第2次地域福祉活動計画では、「人づくり」を念頭において策定をすすめています。

今後ともより一層のご支援とご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



第2次地域福祉活動計画の策定に向けて開催した地域懇談会では、活発な意見ができました。

街頭募金の様子



赤い羽根の共同募金

あたたかいお気持ちありがとうございます

昨年10月1日から12月31日までの期間、赤い羽根共同募

金運動を実施しました。皆様には様々な形で募金運動にご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

募金運動の初日には運動開始のPRを兼ねて、街頭募金運動(市内3か所の駅と4か所の商業施設で実施)を延べ参加者数212名の協力のものと実施しました。

寄せられた募金は、大阪府共同募金会に集約され、福祉のニーズに応じて翌年度助成

されます。当市社協では助成された募金の一部を福祉委員会が行う地域での事業(サロン活動・見守り活動・世代間交流など)に活用しています。また、民生委員・児童委員が行う心配ごと相談など、地域の福祉活動を財政から支えるかけがえのないものとなっています。

皆様におかれましては募金運動の目的をご理解いただき、今後もご協力をお願い致します。

平成27年度 河内長野地区募金会 募金実績
平成27年12月 3日現在(単位:円)

種別	平成27年度募金額
戸別募金	2,334,619
法人募金	1,144,500
学校募金	298,345
街頭募金	172,681
関係機関募金	814,272
合計	4,764,417

各種相談窓口
悩みを抱えていませんか？
相談は無料、秘密厳守です。
のでご相談ください。

心配ごと相談
～悩み・困りごとなど～
家庭や身の回りの心配ごとを
気軽に相談できる窓口です。

▼日時 毎月第2・4水曜日
の午前10時～正午（祝日は
除く）

▼場所 社協
※日時は変更する場合があります。
ります。事前にお問い合わせ
してください。

やさらぎライン
～ささんかの会
（女性電話相談室）～
ひとりで悩んでいませんか？
話してみましよう。お電話お
待ちしています。（相談無料・
秘密厳守）

TEL 65-0707
▼日時 毎週木曜日 午前11
時～午後2時30分（年末年
始、祝日は除く）

**金銭面で生活に
お困りのときは…**
本会では、所得の少ない世帯
や障がいのある方の居る世帯又
は高齢者世帯で、他の貸付制度
が利用できずにお困りの世帯に
対して、経済的な自立や安定し
た生活を送れるようにすること
を目的とした「資金」をお貸し
する「生活福祉資金貸付制度」
の相談・受付を行っております。
（実施主体は大阪府社会福祉協
議会）

対象となる「資金」とは、
◆失業や傷病により日常生活が
困難となり、生活の立て直しの
ために必要とする資金、◆自立
した生活を営む上で一時的に必
要となる資金、◆高校・大学等
の入学や修学のために必要とな
る資金など。その他の目的に応
じた資金もあります。

なお、貸付のお申し込みには
条件があります。詳しくは、本
会ホームページをご覧ください
か、直接本会までお問い合わせ
ください。
（問い合わせ 貸付担当）

シリーズ 河内長野市社会福祉施設連絡会 加入施設紹介 その1

平成27年4月に「河内長野市社会福祉施設連絡会」が発足しました。この連絡会では、社会福祉施設と社協が連携し、様々な地域課題に取り組み、地域福祉の向上や地域貢献活動に取り組むことを目的としています。そこで、今号より、連絡会加入施設を順に紹介していきます。

社会福祉法人 みなと寮

救護施設 みなと寮

住所:河内長野市河合寺423-1 問い合わせ: 62-2382

身体上や心身の理由などにより、独立して日常生活を営むことができない障がい者や生活困窮者を対象に、居室、食事などの提供をはじめ日常生活全般の支援を行い、健康で文化的な生活を提供しています。セーフティネットの役割を果たすと共に、利用者が自立し社会復帰できることを目指した支援を行っています。

地域住民を招待する「みなとフェスティバル」や川上小学校との交流会、ボランティアの受け入れなどを通して、地域とも関係を築き続けています。それは、設立前後から地域住民へ理解してもらうために会議を開催する事や実際に地域へ出向き説明を行うなどの取り組みがあったからこそです。

〈連絡会への思い〉

施設同士が意見を出し合い、より、地域で暮らす困窮者のニーズに応えられる大きな組織になっていくように期待しています。



利用者が集う喫茶スペース

社会福祉法人 博光福祉会

特別養護老人ホーム 寿里苑

住所:河内長野市小山田町448-2 問い合わせ: 52-3888

法人内で最も歴史ある施設機能を活かし、看護・介護が協働して看取り介護を行える施設です。利用者の終末期ケアに施設全体で取り組んでいます。入所施設だけでなく、通所介護やショートステイ、訪問看護なども行っています。また、施設犬が出迎え利用者や地域の方々の癒しにもなっています。

利用者により良い生活を送ってもらうために、いこいの場づくりや外出活動、地域行事への参加、四季の行事なども行っています。夏の納涼大会では、地域の方もあわせて800名程度の方が参加しています。また、地域交流スペースの貸出や学校との交流の実施、毎週ボランティアの方の協力をえるなど、風通しが良く自由に行き来が出来るような取り組みも進めています。

〈連絡会への思い〉

種別を超えた様々な意見・情報交換を行うことで、地域貢献に繋がっていただきたいと思います。



熱帯魚にも癒されるロビー

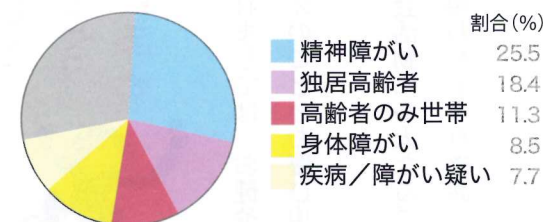
数字からみるコミュニティソーシャルワーカー(CSW)の活動

これまでは、河内長野市のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)がどのような活動を行っているかについて、具体的な内容を交えてご紹介してまいりました。今回は、昨年度の活動実績のデータを通して、CSWの活動内容についてご紹介します。

CSWの活動実績の内訳 (平成26年4月～平成27年3月) 延べ件数 3212件

1 支援対象者の内訳

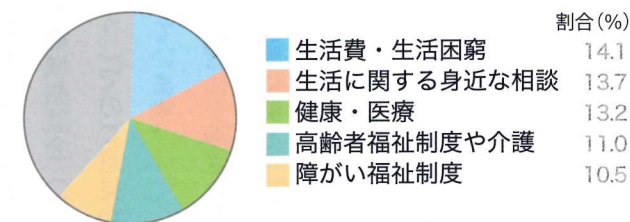
●高齢者への支援と精神的疾患を持った方への支援と合わせて6割を超えます。
ただし、それ以外の項目も多岐にわたり、幅広い対象者への対応がCSWの特徴と言えます。



■ その他 28.6 (子育て世帯・民生委員・福祉委員・知的障がい・公的機関など)

2 相談内容の内訳

●障がいや介護の福祉制度や社会保険に関する相談が1/4程です。他にも健康や生活費のことなど、生活全般に関して多岐にわたる相談が寄せられています。



■ その他 37.5 (CSWからの働きかけ・近隣トラブル・財産管理・権利擁護・子育て・教育・地域活動・ボランティアなど)

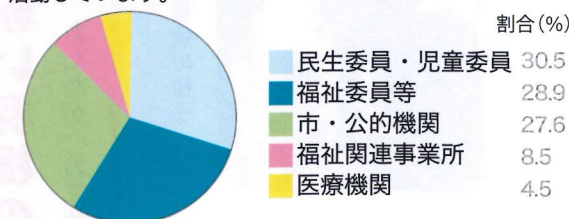
3 相談に至った経路(実数)255件

●ご本人から相談を受けるケースが半数を超えますが、福祉委員や民生委員・児童委員の方や公的機関からのご相談も多いことが特徴的と言えます。



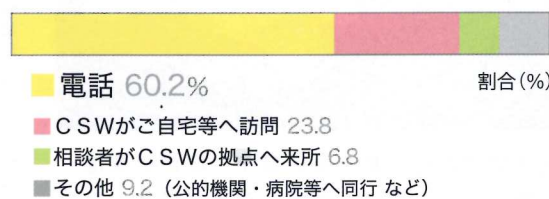
5 連携機関

●公的機関だけでなく、必要とご希望に応じて民間機関や地域の民生委員・児童委員、福祉委員の方と連携しながら活動しています。



4 相談方法

●お電話だけで終わることなく、CSWが積極的に地域にでてきてご自宅などを訪問し、支援を行っていることがわかります。



活動内容の一端をご紹介させていただきました。ご覧いただいた感想はいかがでしたでしょうか。CSWは幅広い対象者から生活に密着した多岐にわたる相談を受け、様々な機関と連携を取りながら地域に出向いて解決を図る、そういう活動をしています。どうかお気軽にご相談ください。

また、今年度の活動については5月頃に活動報告集を発行予定です。



ボランティア指導のもと、ひもを使った体操を楽しみました

CSWの地域支援活動 続編

CSWの地域支援活動の一環で関わっている団体の紹介として、社協だより7月号に掲載した「中途障がい者仲間の会」が「ゆっくりいっぽう仲間の会」に名前が決定しました！「いっぽう踏み出す」という2つの意味が込められています。10月15日に第2回目が市立障がい者福祉センター「あかみね」で開催され、当事者12名の方が参加し、自己紹介や近況報告、ひもを使った体操など、笑いあり、涙ありの有意義な時間を共有することができました。

次回は1月21日14時から同じ場所で開催予定です。

あなたの地域で活躍中！地域を支える福祉委員会

今、私たちの地域では、「孤立死」や「虐待」の要因のひとつとも考えられる『地域からの孤立』の発見や解決がとて大きな課題となっています。また近年、課題は多様化しており、複合的・公的サービスだけでは対応できない、新たな貧困が主な特徴となっています。これらの課題の発見や解決には、専門職だけではスムーズに終結する事は困難となっています。そこで、必要となるのが、地域住民の方々の理解と協力です。そのためにも、福祉委員会という組織が府内全ての市町村に設立されており、全国に広がっています。

市内においても、15の地域において住民が主体となり、それぞれの地域の特性に応じて、高齢者・障がい者・子育て中の親を対象に、サロン活動や見守り活動をととして、安心して暮らせるまちの実現を目指し、約1000名の福祉委員が活動しています。



世代間交流で小学生に昔遊びを教える福祉委員



子育てサロン



皆と一緒に元気アップ教室で地域リハビリ！

福祉委員会の主な活動と目的

★個別支援活動…対象者宅を訪問し、日常的な見守り・声かけなどの活動です。

- ①見守り声かけ訪問
- ②配食サービス

★グループ援助活動…集会所や公園に集まり、みんなで食事をしたり、ゲーム・音楽鑑賞・軽体操などをととして、地域の中での交流・仲間づくりを重視した活動です。

- ①ふれあい食事（会食）サービス
- ②サロン活動
- ③子育て支援活動
- ④地域リハビリ
- ⑤世代間交流
- ⑥防災・防犯に関する活動

★その他

- ①広報発行
- ②研修会



ティーサロン

ボランティア団体の紹介
思いやりのお裾分け
 NPO法人地域生活ネット
 ゆっくりくわちながの
 字幕サークル

活動内容
 主に、耳の聴こえが不自由な方向けに、邦画や洋画、市が作成した映像、個人から依頼のあった結婚式等の映像に、パソコンで特殊なソフトを利用し、オリジナルの映像からセリフを聞きとり、文字データを作成し、字幕をつけています。字幕は、口の動きを読み取れる人や少しでも聞き取れる人には違和感があるため、セリフは要約せず、余程のことがない限り、忠実に再現しています。

活動は毎週月曜日に市立障がい者福祉センター「あかみね」で行い、字幕をつける作業の他、会合やパソコン操作の勉強、また、毎月第3水曜日には作成した映像を使った上映会も実施しています。

活動を始めたきっかけ
 「自身が障がい者となって、周りの人々にたくさん助けられました。助けられてもらっていると思えば嫌な気持ちになる事もあります。思いやりと受けて受け入れると素直にありがたいと思えました。だから、思いやりのお裾分けになれば良いな」と思い活動を始めました。また、人と人が接する事で学ぶ事が多くあります。サポートの段階で、自分が知らない事を聞かれる事で、教えるために勉強して知識が増えます。教える事で教えて貰っていると思えます。」

そのようにお話されたのは、設立当初から活動されているメンバーの方です。

今後の活動について
 メンバーの増員と、上映出来る機会と場所を増やしたい！

※かわちながの字幕サークルにご興味のある方は本会までお問い合わせください。

福祉団体の紹介
河内長野市身体障害者福祉会

河内長野市身体障害者福祉会は、昭和29年河内長野市が誕生して間もなく傷痍軍人会が中心となり発足いたしました。

昨年で60年を迎え、10月1日にキックスイベントホールで60周年記念大会を盛大に開催することができました。

これも関係者皆様方のご協力の賜とこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。



60周年記念大会

主な年間行事

- 大阪府障がい者スポーツ大会
- 大阪府身体障害者福祉協会主催
- 夏の自然体験親睦ツアー
- 社会見学家族旅行
- 民謡・歌謡曲大会
- 福祉大会
- 野外活動訓練
- スポーツレクリエーション大会
- 河内長野市身体障害者福祉会主催
- 社会見学会
- 一泊野外活動訓練

これらの多くの事業を実施しています。

会員募集中
 この会は、市内在住の身体障がい者で組織されています。身体障害者手帳をお持ちの方で関心のある方はぜひ入会してください。

年会費200円です。

受付場所

- ・社協
- ・市立障がい者福祉センター「あかみね」



日頃からの防災と顔の見える関係づくりを

阪神淡路大震災から昨年で20年の節目を迎えるなか、自然災害によって引き起こされる甚大な被害に対し、平時からの準備と備えが重要になってきています。

また、少子高齢化による高齢者世帯や障がい者の自立支援による障がい者世帯の増加など、いわゆる災害弱者と呼ばれる人々が災害の犠牲者となる割合が増加しており、東日本大震災では死亡者の65%以上が60歳以上の高齢者が占め、障がい者の死亡率が健常者の死亡率の2倍に及んだとされています。



菅原 清氏（元岩沼市民会館・中央公民館長）
 井口 経明氏（前岩沼市長）

講演会 「東日本大震災に学ぶ」
 （平成27年10月25日）

本会では東日本大震災発生以降、福祉委員会と協同で被災地支援活動を継続して実施するなか、宮城県岩沼市では、津波により誰もが想像を絶する甚大な被害を受けつづも、発災から4年で被害の大きかった海側の6地区を新たに内陸部に造成した地区への集団移転を終えられました。

今回、発災から現在に至るまで、復旧復興支援として関わってきた岩沼市から講師をお迎えし、市民への目線をしっかりと向けた初期対応や避難所運営の在り方、新たな街づくりへの取り組みなどの手法を学ぶとともに、改めて東日本大震災を振り返り、被災地の現状に触れ、今後の支援のあり方について講演いただきました。

参加者からは、「日頃から顔のわかる（見える）つながり、自主防災組織の大切さを感じました。」「自助の重要性、互助の必要性を感じられました。」「被害にあつたら スピード感コスト意識 自立が基本という事を学びました。」「防災訓練の必要性、孤独にならない様に（コミュニケーション）」「避難所での不便さは大変だったと思うが代表者を決めたり情報の共有など積極的な対策は参考になる。」「などの感想をいただきました。



福祉委員がボランティア役となり、災害VCの仕組みを体験中

災害ボランティアセンター設置運営訓練
 （平成27年11月30日）

災害ボランティアセンター（以下、「災害VC」という。）とは、災害が発生した際に寄せられる住民ニーズと災害ボランティアとをコーディネートし、住民ができるだけ早く普段の生活に戻れるよう、災害ボランティア活動を展開します。そのためにも、いざという時を想定し、日頃から訓練が必要となります。

今年度は、大阪府社協と共催で訓練を実施しました。当日は、本会職員の他、民生委員児童委員協議会、福祉委員会、本会登録災害後の本会や地域の動きを確認し、民生委員・児童委員・福祉委員の方々がボランティア役となり、災害VCの流れを体験しました。昼食は耐熱包装食袋（ハイゼックス）を用いての炊き出し、非常食の紹介をしました。また、より災害VCを円滑に運営するために研究開発された災害VC運営支援キット運用検証訓練を行いました。

録災害ボランティア、日本赤十字社大阪府支部、河内長野市赤十字奉仕団、河内長野市ボランティア連絡会、河内長野市危機管理課・生活福祉課、河内ブロック社協職員、大阪府社協、FEEL DO、大和重工株式会社、大阪府生活協同組合連合会、大阪いずみ市民生活協同組合、国立防災科学技術研究所などを約140名の方に参加・協力をいただきました。



愛の献血にご協力ください



次の通り市内献血スケジュールをお知らせします。
今後ともよろしく願います。

実施日	実施場所	受付時間
1月12日(火)	河内長野市役所別館	10:00～12:00, 13:00～16:30
1月28日(木)	市立加賀田小学校	10:00～12:00, 13:00～16:00
1月29日(金)	市立三日市小学校	10:00～12:00
	市立小山田小学校	10:00～12:00
	市立長野小学校	14:00～16:15
2月3日(水)	市立千代田小学校	10:00～12:00, 13:00～16:00
2月6日(土)	UR 南花台団地第1集会所	10:00～12:00, 13:00～16:30
2月9日(火)	大阪南医療センター	10:00～13:00, 14:00～16:30
2月16日(火)	市立美加の台小学校	10:00～12:00, 13:00～16:00

※日程、時間は変更になる可能性もありますので予めご了承ください。
※輸血時の安全性を高めるため
400mL献血のみ実施します。



ノバティながので献血キャンペーンの風景

寒さが厳しい時期には体調を崩す方が多く、献血者が減少する傾向にあります。

大阪府内では、毎日約1100人分の献血が必要です。
(400mL献血で約820人分、成分献血で280人分)
輸血用血液製剤には有効期限があり常に確保しておくには年間を通じての献血が不可欠です。しかし、少子高齢化が進み、若い人たちの献血協力が減少しています。

新たに成人を迎える若者世代をはじめ、多くの皆さまによるご理解とご協力をお願いいたします！

名鉄観光 堺支店
ご旅行の御用命は
当社にお任せください！
〒590-0075
堺市堺区南花田町2-3-20
(住友生命堺東ビル5階)
TEL 072-221-3121 FAX 072-221-3194
担当：貴田 幸也

○物品
吉田愛子・匿名1件

《匿名1件》

指定預託 ▼車いす購入費へ

計48,600円

○現金

☆善意銀行

(27年8月～10月分)
(順不同・敬称略)

こののかけはし



献血協力者受付中

笑顔 出会い やさしい介護
あなたの生活を豊かにする

ホーム・ガイドヘルパースタッフ募集中！

資格 ①登録ホームヘルパー(介護福祉士、ホームヘルパー2級、初任者研修修了者)
②登録ガイドヘルパー(視覚・全身性・知的障がい者のガイドヘルパー養成研修修了者)
時間 5:00～23:00 ※曜日、時間はご相談に応じます。
給与 時給1,200円～1,880円 ※時間帯などによる。
応募 まずは、お気軽にお電話ください。

社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会
住所 〒586-0041 河内長野市大師町26-1
TEL 0721-64-9000 FAX 0721-64-0222